## ProTranslator EXPRESS: 生成AIとドメイン適応型機械翻訳を統合化した翻訳支援ツール

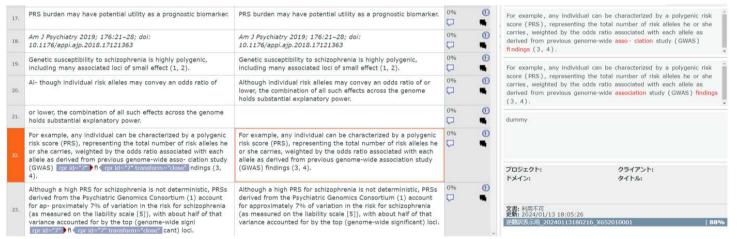
LLM(Large Language Model)による以下の機能により、CATツールはLLM Assisted Translationへと進化します。

## 1. smart-TermBase (OpenAl社API使用) 1月16日 β 版リリース

LLMによるTBの訳文への訳語適用(冠詞や単複表現、動詞+副詞など語尾変化への訳語自動調整)。以下の2のsmar-Fixer機能もこのオプションで利用が可能となります。 特願2023-106225、商願2023-71807

## 2. smart-Fixer (OpenAl社API使用) 1月16日 β 版リリース

LLMにより、OCRやpdfなどの原稿のスペルミスやワード文書のタイプミスの文脈に則した修正やスペース欠損による単語連結の修正、誤字・脱字修正、pdf文書の頁/段組み境界での文の分断の修正、テキストボックス折り返し部での文の分断の修正、合字(Ligature)修正、不要なハイフネーション修正さらに新規略字によるセグメンテーション誤りや複数文が1つのセグメントに入るセグメンテーション誤りの自動検知とその修正などを行います。さらに特許明細書の明晰化も可能です。 smart-Fixerは、smart-TermBase契約のお客様でご利用いただけます。 特願2023-200719、 商願2023-143406



## 3. smart-Memory (OpenAl社API使用) 1月末β版リリース (β版は無料)

これまでTM閾値以下のファジーマッチセグメントは、MT訳を使用していました。smart-Memoryにより、65%以上のマッチ率セグメントについては、LLMを用いた高 精度smart-Memoryが挿入されます。smart-Memoryでは、LLMを用いたファジーマッチTMによるその場アダプテーションで、弊社評価結果ではMTアダプテーショ ンより高精度な翻訳が可能となります。

smart-Memoryを用いると、TM閾値以上ではTMを、65%~TM閾値までのセグメントはsmart-Memoryを、65%未満のセグメントは指定したMTエンジン(含むマルチ NMT)によるMT訳が挿入されます。

smart-Memoryは、smart-TermBase契約のお客様でご利用いただけます。

特許および商標出願予定